

たんぽぽ



2021年2月

172号

かわさき生活クラブ生活協同組合理事会
発行責任・佐野めぐみ
編集責任・機関紙編集委員会
問合せ:kawasaki.seikatsu.club@gmail.com

川崎のまちで ひるける・つながる たすけ愛 参加型福祉

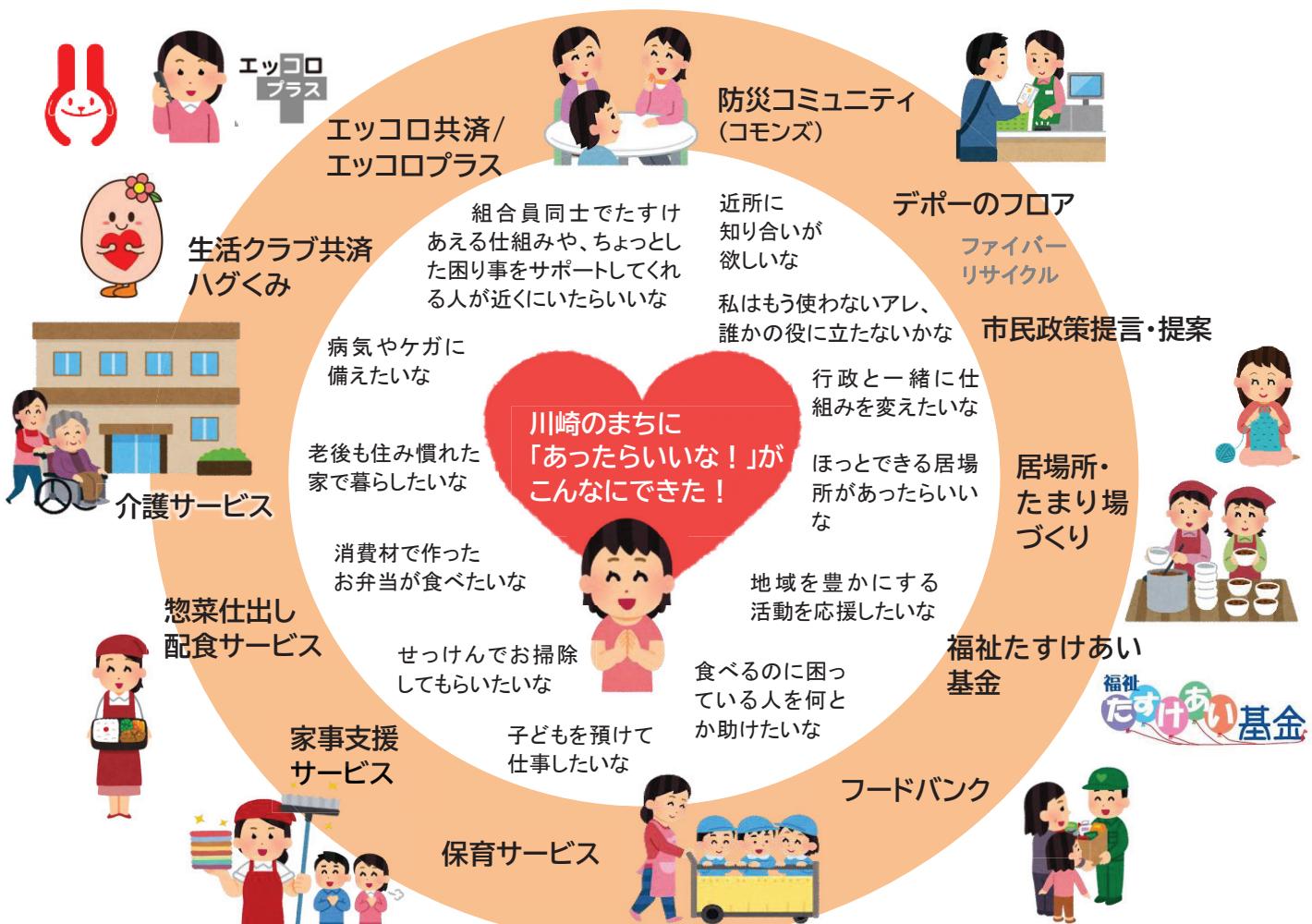
CONTENTS

- 1-3 特集～川崎のまちで ひろげる・つながる・たすけ愛 参加型福祉
- 4-5 レポート
- 6 コモンズ・デポー大会
- 7 理事コラム
- 6.7 かわさきを元気にする仲間たち
- 8 インフォメーション

私たち生活クラブ組合員は、欲しいものを自分たちで生み出してきました。その考え方は、地域福祉に対しても同じです。

「福」も「祉」も「しあわせ」という意味を表す漢字ですが、福祉というと、児童、母子、心身障害者、高齢者など、ハンディキャップを負った人々に対する公的支援のイメージで捉えがちではありませんか？

でも、暮らしの中で「困ったな」「あったらいいな」と、一度も感じたことの無い人はいないのではないかでしょうか。今暮らしている中で感じる「困った！」「あったらいいな」を公的サービスや企業サービスに頼るだけではなく、地域に住む組合員同士が、おたがいさまのたすけあいの中で解決する、それが生活クラブの「参加型福祉」です。



みんなで、いくばくかのお金・時間・知恵・労力を出し合って、自分たちの住む地域に福祉(しあわせ)をひろげよう！



生活リハビリクラブ麻生

麻生区東百合丘3-2-7

地域の中の孤立をなくす

「たすけて」と言えるまち、「たすけて」と言えないところに気づけるまちづくり



33年前、日本で初めて生協が行うデイサービスとして「生活リハビリクラブ麻生」が麻生区に誕生しました。老いても住み暮らす地域で暮らせるよう、「あったらいいな！」と思ったものを自分たちの手でつくりだし、ワーカーズを生み出し、事業と活動を継続してきました。誰にでもやがておとずれる「老い」と向き合うときにどのように暮らしたいか、また子育てはどのようにしたいか。自分、親、きょうだいに必要になったとき、どんなサービスが欲しいのか、あったらいいのか。このまちに住み暮らすおおぜいの人々が関わり、たすけあい、共に暮らし続けていける地域社会を目指しています。

新たな生活リハビリクラブ麻生が地域のたくさんの思いを詰め込んだ拠点となるよう、移転に向けての活動をつくっていきます。

これまで、私たち組合員の思いを起点に、かわさきの中にたくさんの参加型福祉の活動を広げてきました。その中から、代表的な4つの拠点をご紹介します。ぜひあなたも参加して、自分のまちを「しあわせ」いっぱいのまちにしていきましょう。

※生活リハビリクラブ麻生・生活リハビリクラブ幸とは

生活クラブの福祉事業の拠点として、ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)^{*}が介護保険事業、障害福祉サービス(デイサービス/ヘルパー派遣/ケアマネージャー/ケアプラン作成)を行っています。

※W.Coとは

地域に暮らす人たちが、生活者の視点で地域に必要なものやサービスを市民事業として事業化し、自分たちで出資し、経営し、労働を担う働き方です。

るーむら麻生実行委員会

移転に向けて、新たな総合福祉拠点の組合員活動について考えています。

- 毎月実行委員会を開催
- 定期的なニュースの発行
- 興味関心を高め、参加する人を増やすために学習会やフィールドワークを実施
- 組合員の声を反映するため、アンケートや座談会等を実施

「るーむら」の名前の由来…

お年寄りがいつもい「る村」、子どもたちがいつもい「る村」自然と共存している「る村」、そして笑顔がたくさんある「る村」



多世代が集う居場所づくりの参考のため、コミュニティカフェなどへのフィールドワークを実施しています。

これまで「コトニアガーデン」「大倉山ミエル」「反町カフェぽらん」そして「メロディーココ」に行きました。11月の「参加型福祉学習会」には37名の参加がありました。組合員の声を新拠点に反映するための座談会は毎月開催し、組合員の参加型活動を実践しています。

座談会、実行委員会への参加は随時受け付けています。みんなでつくりたいと考えていますので、参加のご連絡をお待ちしています。



高津センター

宮前区宮崎2丁目1-1

子育てを親や家族だけの問題にせず、地域で悩みを共有できる機会を作り、「子育てのネットワーク」を作りたいと18年前に「保育室すきっぷ」と共に取り組みをはじめました。現在も趣旨を変えず、子育てに関わる地域の人ととの交流の場や、親子のホットできる居場所として、高津センターのフロアーの一部を解放しています。組合員に限らず、誰でも立ち寄れるみんなの居場所です。



親と子のふれあい広場

●日時:毎月第2、第4木曜日

10:00～12:30

※第2木曜日:3階のフロアーを解放、屋上でも遊べます。

※第4木曜日:音楽講師によるリトミック

●参加費:1組200円 ●問合せ:すきっぷ保育園 044-877-6215



おやこひろばの公式LINEアカウント

登録してね♥

生活クラブ戸手生活館

幸区戸手1丁目5

「食」「環境」「地域」を考えながら、子育て支援を中心に、地域の拠点として参加型福祉の活動をひろげています。

主に組合員の「イベント会場」「委員会、会議」「ひろば」活動など、おおぜいの組合員の集う場所として、地域のコミュニティースペースとして、地域課題が解決していく場として、居場所つくりをすすめています。



はぴふるひろば

子育て中のママとこれからママになるプレママを応援するひろばです。組合員や地域の未就園児親子などを対象に、戸手生活館3階を親子が自由に使えるスペースとして開放しています。子育てにちょっと息抜きしたいとき、誰かに話を聞



いて欲しいとき、スタッフが相談にのり、ママ同士の交流ができる「ほっと」一息付ける、そんな場所を目指しています。

毎月第2・第4金曜日 10:30～12:00（出入り自由）

★参加費:無料 ★スタッフ:常駐

3階の広いお部屋でおもちゃ・絵本を開放中！親子で遊びにきてね！一緒に活動してくれるスタッフ募集！

happyfull.tode@gmail.com までお問い合わせ下さい。

生活リハビリクラブ幸

幸区南幸町2-4-2ビクセル川崎101号

生活リハビリクラブ幸の前進である生活リハビリクラブ戸手は、「戸手デポー」の閉所を受け、1990年11月に生活クラブ神奈川の老人デイサービスセンターとしてスタートし、30周年を迎えることができました。

現在、川崎駅西口から徒歩10分という地域で、高齢者福祉だけでなく、人と人のつながりを持ち「お互いさまのたすけあい」をひろげ、多世代が交流し、孤立しない豊かなまちづくりをおおぜいの組合員や地域の人と参加型でひろめる活動を進めています。



メロディーココ



コミュニティカフェを中心にフリー スペースを開放し、顔の見える関係づくりをしています。「ココに来れば誰かに会える」「ココに来れば誰かとつながる」をコンセプトに、一人ひとりが顔を合わせ、対話し、互いにたすけあい「お互いさまのたすけあい」をひろげる多世代の居場所です。



↑公式LINE、
Facebook→



幸区中幸町4-21エステート鳥養1階(生活リハビリクラブ幸の向い)、ランチ11:30～14:00



メロディーココは、ボランティアで運営されています。ボランティア体験してみませんか？

お問い合わせ先：
TEL:044-533-8308

憲法学習会

●環境平和委員会

11/16(月) 高津センター・Zoom 参加 30名

「憲法のことを学ぶって面白いし尊い。」まったく興味なかった組合員がここまで気持ちが変わるほど、分かりやすく説明をしてくださったのは神奈川新聞記者の田崎基氏。もしも今、憲法改正する法案が出されたらあなたは賛成？反対？憲法改正の大変なポイントってどこなのかを知るには「そもそも憲法は誰の何のためにあるのか」を理解しないと見えてこない。知っているようで知らない憲法について、大事な要点からリアルな現政権の動きまでを学びました。

日本未来が平和であるためには「大人が学び続けること」「声を上げて仲間を増やしていくこと」が大事だと共感を広げた学習会でした。(福本)



東日本大震災復興支援まつり 2020

●理事会

11/14(土) 高津センター・Zoom 参加約 50名

「つながりは絶やさない」震災から 10 年に向けて、共に生きる未来を創ろう」をリモート開催し、リモート視聴と合わせ、高津センターをリアル会場としました。会場には、川崎市内で活動している被災地支援団体、再生可能エネルギー推進団体の紹介、復興支援グッズ販売や被災地へのメッセージ募集などを行いました。復興支援まつりの後援団体となった川崎フロンターレは、パネル展示と日本酒「青椿」の販売を行いました。まつりを通して、地域の団体と新たな繋がりも生まれ、今後の活動の広がりをつくる機会となりました。(小林)



高津センターから被災地にメールを送りました！

ヤンクロ通信に広告掲載：
川崎フロンターレの各スクール、普及活動の情報に特化した、フロンターレサポーター向けの専門誌に広告を掲載しました。

かわさき生活クラブ生協は
川崎フロンターレを
応援しています。

サステイナブルなひと、

生活クラブ



未来の子どもたちのため
に私たちができること



1分動画もみてね♪

広報学習会「生活と自治を読む」

●広報

11/10(火) 高津センター・Zoom 参加 12名

生活クラブの情報誌「生活と自治」は 1965 年に創刊し、1982 年から 1 部 100 円の個人支払制度が開始しました。その目的は次の 2 点。①情報への主体的参加。(社会には今どのような問題があるのか、暮らしを自治するためにはどんな情報が必要か、マスメディアでは取り上げ難い問題・見え難い問題を情報提供する自分たちのメディアを持つ)②編集の独自性を高める。(生活クラブの方針ではなく、世界人権宣言と日本国憲法を基準として、問題を設定し情報提供する)

「自治」とは理念ではなく、自分の暮らしの具体的なこと、ひとつひとつに「自治」がある。だから「生活」と「自治」なのだとということ。機関紙は自分たちの組織を主語として、なぜ活動するのか、決めることの意味、経過、理由を組合員に伝えて共有するという違いがあること。広報活動の意味や伝えたい価値を改めて考え直し、深める学習会となりました。(野村)

参加型福祉学習会

●理事会

11/19 (木) 高津センター・Zoom 参加 37名

「参加型福祉」と聞くと、難しい固いイメージで、興味を持てない方も多いのではないでしょうか。NPO よこはま地域福祉研究センター副理事長の佐塚玲子さんから『参加型福祉の価値と意義』をテーマに、わかり易くて楽しい講演をいただきました。

福祉の「福」は幸せを意味し、幸せになるにはどうしたらよいか、一緒に考えていくことが参加型福祉のあり方であること。福祉はしてあげることではなく、関わりを持つことでお互いが幸せになり、それには人とのつながりが大切になること。まずは自分の幸せを考え、そのためには誰かの力を借りることも必要。おおぜいの人と対話し、つながりを持ち、楽しくたすけ、たすけられ、たすけてと言える力（自助力）をつけることが大事になる。など、難しく構えず、まずはつながるということの大切さを学びました。今までモヤモヤしていたイメージがスッキリと晴れやかになったような感想を多くいただきました。(下妻)



ワークショップでは、グループに分かれ、参加型福祉について意見交換・発表を行いました。

せっけんマイスター講座(全5回) ●環境平和委員会

9~11月 高津センター・Zoom 延べ124名

せっけんを語れる人を増やし、せっけん利用をすすめるため、今年度はzoomを併用して開催しました。

第1回は長谷川治氏(洗剤・環境科学研究所代表)から、科学的な視点から、せっけんが新型コロナウィルス対策にも有効である事を学びました。第2回~5回はかわさきかえるプロジェクトを講師に、せっけんと合成洗剤の違いや汚れの落とし方等を実験や実演を交えて学びました。最終回は、全5回に出席した7名がせっけんへの思いや気付き、学習した内容を5分で実演・発表し、せっけんマイスターに認定されました。発表の様子からも、皆さんが楽しく学び、充実感した講座だった事が伝わりました。今後もせっけんマイスターとともに、せっけん利用推進と共に活動をすすめていきます。(松下)



せっけんマイスター認定された皆さん。(Zoom受講の2名も一緒に)



生活リハビリクラブ幸30周年記念講演

11/29(日) 参加36名、Zoom 55アカウト

2020年11月で「生活リハビリクラブ幸」は、30周年を迎えました。

新型コロナウィルス感染を考慮し、人数制限した生活リハビリ幸・高津センター・その他会場でのZoom併用の記念講演行事を行いました。講演会では、学校、横浜寿町、沖縄、と多様な現場で人のつながりを体験されている沖縄大学名誉教授、加藤彰彦氏をお招きし、「人がつながる 豊かなまち」をテーマに身近な地域、社会、未来の担い手となる子供たちへつないでいくこと、その時に果たすべき市民の役割や視点について、今後の活動につながるお話をいただきました。まちにくらしの種をまき、話すこと・聞くこと、共につくりだすことの大切さを知りました。(仁藤)



サテライト会場でもお祝いのメッセージを準備し、おおぜいの参加がありました。

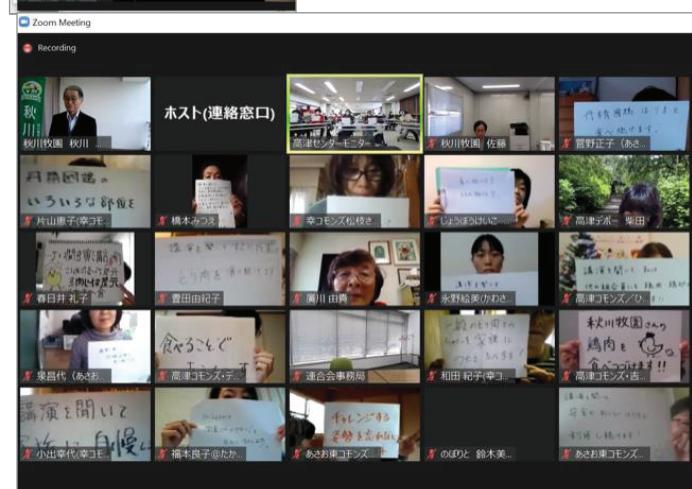
鶏肉から健康を考える【特別講座】

●理事会

12/9(水) 高津センター・Zoom 参加71名

バランスよく栄養をしっかりとる健康な食に不可欠な、動物性たんぱく質。食費を抑えてしっかり動物性たんぱく質をとるにはちゃんと育てられた鶏肉は力強い味方です。「口に入る物は間違ってはいけない」という信念のもと、抗生物質を使わず、ポストハーベストフリー、NON-GMの餌、飼料用米を与え、飼育環境にも配慮して、生活クラブと一緒に肉用鶏を生産してきた秋川会長。生活クラブと共に国産鶏種「丹精國鶏」の開発に取り組んだのは、種まで含めた自給率の向上、日本の気候風土に適し日本人好みに合った鶏、国内市場の98%を占める外国鶏種の輸入が止まった場合のリスクの軽減という意義があります。

よりおいしく、より栄養があり、より健康的な鶏肉、つまり私たち組合員が求めるより良い鶏肉を作るためにさらに頑張るという心強い言葉に、食べ続けることで、一緒により良い鶏肉をつくりだしていく私たち組合員の力を再認識しました。(前地)



秋川会長もZoomで講演。お話を聞いて参加者が思いを伝えるメッセージを書きました。



【丹精國鶏コラム】

Vol.1
国産鶏種への挑戦、そして「丹精國鶏」へ



コモンズ・デポー大会 ~皆さんの意志表明をお願いします!~

運営委員会では皆さん毎月拠出するコモンズ・デポー運営費をもとに、食・環境・福祉などの問題を地域の組合員と一緒に考え、活動しています。対面での活動が難しい状況ですが、直接会える機会を大切にしたい、と小さな集会を計画するなど、試行

錯誤しながら大会準備をすすめています。

地域のつながりが見直される今、ぜひ皆さんも地域の活動と一緒に考え、今後の生活へのヒントを見つけて下さい。



2021年度活動テーマ・大会日程

新型コロナウィルスの状況により、開催方法が変更する場合があります。詳しくは各コモンズ・デポーのお知らせをご確認下さい。

■たまコモンズ

活動テーマ:地域の仲間同士で互いに声をかけあおう!
~孤独をなくしたい~

大会:3/16(火)午前中 多摩市民館大会議室

■あさお東コモンズ

活動テーマ:地域でたすけあい、つながろう!
~オンラインでも対面でも、新しいつながりで~

大会:書面議決、3/6(土)13時~福祉パル大研修室

■あさお西コモンズ

活動テーマ:『つながろう、世代を超えて』世代を超えて多くの組合員がつながり、安心して暮らせる地域づくりを目指して活動していきます。/大会:書面議決

■高津コモンズ

活動テーマ:「あなたの身近にある 高津コモンズ」~消費材を買う事で行動を示そう・家族を巻き込んで考えてみよう~

大会:3/8(月)高津センター

■宮前コモンズ

活動テーマ:人とのつながりを軸に活動をひろげる
大会:書面議決、2月に集会(みやまえカフェ)を実施

■中原コモンズ

活動テーマ:組合員を取りこぼさない
~情報発信とつづくつながり~
大会:3/17(水)10時~中原総合自治会館、第1・第2会議室

■幸コモンズ

活動テーマ:「生活クラブイイね」「消費材イイね」でつながって、楽しくたすけあって活動しましょう!
大会:3/7(日)10-12時 ミューザ川崎研修室1-3

■かわさきコモンズ

活動テーマ:おたがいさまのたすけあいがひろがるコモンズ
大会:2/27(土)10時~サピアンかわさき4階第3会議室

■のぼりとデポー

活動テーマ:できることからリニューアル
大会:2/25(木)書面議決、組合集会を実施

■宮前平デポー

活動テーマ:地域の拠点デポーで、つながり、交わり、活動しよう!
大会:3/4(木)10-12時 宮前市民館大会議室

■たかつデポー

活動テーマ:息抜きできる居場所たかつデポー
~得意なこと、好きなことで、みんなでつながろう!~
大会:2/28(日)9:30~12:00

かわさきを元気にする仲間たち

08 中原コモンズ

運営委員長
櫻井 美緒さん



「学習会、お料理講座、子育てカフェなど、いろいろやりたいよね」で始まった2020年、コロナ禍で軒並み企画できず。しかし「まずはやってみよう」をスローガンに、オンライン企画や小さな単位での集まりを続けています。

中原コモンズのある武蔵小杉エリアには、オシャレなカフェや、オーガニックスーパーも増えていますが、生活クラブの良いところは「消費材を通して、人とつながれる」こと。今後も様々な繋がり方を探しながら、生活クラブのある豊かな生活をつくっていきます♪

コモンズ活動を支えるメンバーも随時募集しています。自分が主体的に活躍できる場所が、ここに待っています。まずはコモンズ運営委員に連絡を!

ちょっと
一息しませんか?



私のオススメ

消費材

チキンナゲット (株)秋川牧園



生活クラブ加入以来、家族みんなが大好きな消費材です。お弁当のおかずに、ちょっと一品足したいときに、大人のおつまみにと大活躍！オーブントースターでサクッと、電子レンジでしっとり仕上がります。私は手軽にレンチン派です。

生活クラブの鶏肉「丹精國鶏(たんせいくにどり)」を原料に、提携生産者の調味料で味付けされています。丹精國鶏は、日本の気候風土に合わせて国内で育種改良された国産鶏種で、自然の光と風が入る開放型鶏舎でのびのびと育ちます。エサは遺伝子組み換えでない穀物や国産飼料用米を与え、原則として抗生素質や抗菌剤を使わずに飼育されます。一般より長い55日以上をかけて育てるため、しっかりとした肉質と旨味が生まれます。何も付けずに食べると、丹精國鶏の旨味を味わえますよ。冷凍庫に常備しているチキンナゲットはおいしくて頼もしい私の味方です。

丹精國鶏について詳しい情報はこちら↓



やまぐち
山口 桂子
宮前コモンズ

一理事コラム 第5回

同じ物を注文しがちなので、参考になる！注文を忘れないように「よやくらぶ」に登録します！などの声が寄せられています。新しいお気に入り消費材が増えると嬉しいです！

むし焼きそば 共生食品(株)



私が推したい消費材は「むし焼きそば」です。「焼きそば」だけでなく、鍋の締めにもピッタリです。そして、「ノンカップ麺」の替え玉！ノンカップ麺2つをおやつにしてしまう中学生高校生諸君、是非お試しあれ。生活クラブで購入する麺、皮類は絶品です。多くの組合員の皆さんにこの麺の良さを知ってほしいです。これから味覚が育つ小さな赤ちゃんへは「赤ちゃんせんべい」の夢のようなくちどけをお届けしたいです。

私はデポーの組合員なので、ワーカーズや同じフロアで買い物している組合員仲間に今まで試したことのない消費材を紹介してもらったり、食べ方を教えてもらったり、お得な「生活クラブ」生活を送っています。もちろん個人的な世間話も…。コモンズの皆さんもデポーフロアで楽しい生活クラブ生活を体験してみてください。

デポーでしか手に入らない数々の消費材との出会いもあなたを待っています。



すずき
鈴木 薫
たかつデポー

むし焼きそば：
埼玉県産小麦粉、生活クラブの真塩を使用。かんすい、着色料は使用していません。

09 たかつデポー

運営委員長 権田 久美子さん



写真①ワーカーズと久しぶりにマスクを外して無言で撮りました②文章にも掲載した「フロアお買い得情報@たかつLINEグループ」の投稿です



たかつデポー：高津区坂戸1-11-2(東急田園都市線 溝の口駅より徒歩15分)

こんにちは、たかつデポーです。

入口を入ると、色彩豊かな果物・野菜が迎えてくれます。最近、LINEグループ(フロアお買得情報@たかつ、イベント情報@たかつ)が2つできて、今日の野菜・鮮魚・精肉などフロアの様子が見られます。また、イベントは予告とタイムリーの情報もわかります。これは、投稿するのも友達登録した組合員です。もう一つ、マタニティーママチームが組合員の声から発足されて活躍しています。産前産後のママたちを組合員同士でたすけあっています。

デポーは、組合員みんなで荷捌き(にさばき)するところです。みんなで自分の専門分野(できること)を発揮して笑顔になりたいと思っています。



知って得するお金の話講座

3/16(火) ※オンライン(Zoom)でも参加できます
時間：10:00～12:00
会場：高津センター3階 大会議室

託児あり

日本人は保険の掛け過ぎだということをご存知ですか？生活クラブ共済ハグくみは、エッコロ共済を基盤に「生活クラブの仲間どうしで経済的にもたすけあって暮らすしくみ」として誕生しました。組合員が“たすけあいをひろげる「材」として作った共済と、保険の違いや、公的医療保険について学び、ご自身やご家族の保険について見直しませんか？本当に必要なお金の使い方を知りましょう！（共済たすけあい）

申し込み・問い合わせ

かわさき生活クラブ生協高津センター
宮前区宮崎2丁目1-1 FAX:044-852-0680

※締切の記載の無い企画の締切は、開催1週間前までです。

※メール(QRコード)か配達便でお申し込み下さい。

※Zoomでも参加できる企画は、会場参加、Zoomかを記載して下さい。

※Zoom参加を希望する方は、メールで申し込み下さい。後日、ミーティングID、パスワードを主催者から送付します。



メールの申し込み

託児ルールについて

理事会報告

基本報告

11月監査会：中間監査報告書・たかつデポー監査報告書▼**討議**：2021策定2次討議、神奈川11次中期計画▼**報告承認**：生活リハビリクラブ麻生 新拠点づくり活動計画、特別講座開催計画、のぼりとデポーリニューアル活動計画、コモンズ・デポー大会計画、W.Co という働き方を広げる活動総括、新規フォロー推進計画・ビオサボ講座総括、神奈川50周年記念誌作成計画、2020年度みなし自由退塾者の確定、

11月臨時討議：第4次中期計画、策定3次討議▼**報告承認**：かわさき2030行動計画づくり活動チャート、パートナーシップ活動総括・方針、生活クラブ福祉事業基金助成申請、特別講座最終確認、コロナ関連

12月討議：策定最終討議、経営報告・方針▼**報告承認**：のぼりとデポーリニューアル活動計画、生活リハビリクラブ麻生 新拠点づくり活動計画、共育計画、居場所検討プロジェクト推進計画、神奈川50周年記念誌作成計画、NON-GMアクションチーム活動中間点検、FEC+W KAWASAKIまつり総括、共済活動費の考え方

12月臨時討議決定：策定最終決定、経営（予算重点）方針決定▼**報告承認**：共育総括・方針、広報総括・方針、パートナーシップ活動総括・方針と下期対策、かわさき2030行動計画づくり活動計画、神奈川50周年記念誌作成計画、生活リハビリクラブ麻生新拠点づくり活動計画、中間監査への対応、平和と生活のつどい計画、東日本大震災復興支援まつり総括

期首(4月)	組合員数		世帯当たり利用高(11月)
	班	11月末	
班	806	781	28,021
個配	7,476	7,809	25,804
デポー	3,830	3,908	16,638
合計	12,112	12,498	—

編集後記

コモンズ組合員の私、毎年、新しいリンゴの品種が増えて、新しいリンゴの甘味、硬さなどわからない、もちろん試食もない、そんな時、デポーのワーカーズさんにアドバイスしてもらい利用しています。対話できるデポーっていいな～（N）

たんぽぽイベント申込票

高津センター：かわさき生クラブ理事会事務局行
矢向センター：かわさき生活クラブ担当行

※Zoom参加を希望する方は、ミーティングID、パスワードを送付するため、メールで申込み下さい。

□2/20 平和と生活のつどい

□3/16 知って得するお金の話講座

名前_____

コモンズ／デポー名_____

☎_____

Mail_____

託児 有・無 子どもの名前_____

(歳) アレルギー 有・無